

10月23日 ワンダーぶんこ20周年感謝祭 読み聞かせでつなぐ地域の絆

学校と地域のつながりを深めようと、地域住民や保護者などで立ち上げた読み聞かせグループ「ワンダーぶんこ」が活動20周年を迎え、泗水東小学校で感謝祭を開催しました。児童たちは目を輝かせ熱心に聞き入っていました。



うちのおやじと恵代表は「今後も児童達から、『火曜日はワンダー文庫の日』と楽しみにしてもらえるよう活動していきたい」と抱負を語りました

10月25日 協定調印式 菊池警察署と協定を締結

菊池市役所で、菊池警察署との「菊池市が保有する『きくち防災・行政ナビ』を活用した情報配信に関する協定書」の調印式が行われました。相互連携を強化し、地域の安心・安全に関する情報のやりとりをスムーズにすることが目的です。



協定書を持つ 猿渡 信寛 菊池警察署長と 江頭 実 菊池市長

10月26日～11月3日 第14回菊池市文化祭 1年間の研さんの成果を披露

菊池、七城、旭志、泗水の4会場で開催。ステージでは舞踊や合唱、民謡、シャンソンなどを実施。展示部門では生け花、絵画、習字、お茶のお点前も行われました。子どもから高齢者までみんなが文化活動の成果を披露しました。



お茶のお点前を披露(左)、手芸の作品もずらり(右上)、ステージでは息の合ったダンスも披露(右下)

10月20日 福本八幡宮秋の例大祭 獅子舞と花笠踊りを奉納

福本八幡宮で秋の例大祭が執り行われました。勇壮な獅子舞に、華麗な花笠踊りが披露され、地元住民や近隣にある介護老人保健施設の入所者らは大喜び。境内には竹灯りが並び、華やかな演出が見る者を楽しませました。



境内を舞う2匹の獅子舞。「肥後国史」によると、五穀豊穡や生活安全を祈願するため、享保元(1716)年より前には行われていたよう

10月24日 (株)九電工菊池営業所 菊池渓谷でボランティア作業

(株)九電工菊池営業所が毎年奉仕活動として実施しているもので、今年も街路灯の掃除や点検補修、歩道の掃き掃除などを実施。佐藤堅之所長は「2年ぶりの観光客を歓迎し、菊池渓谷に少しでも恩返ししたい」と語りました。



職員11人で実施。天候の悪い日や夕方に入浴者が安心して散策できるように点検、掃除を行いました

10月26日 菊池市商工会青年部泗水支部 バザーの収益で保育園にプレゼント

菊池市商工会青年部泗水支部(坂崎吉紘支部長)が、吉富保育園にブロック玩具を贈呈しました。同支部による寄付は今年で6回目。坂崎支部長は「子どもたちの笑顔が一人でも増えればうれしい」と目を細めました。



毎年、すいし公園夏まつりのバザーで得た収益の一部を泗水地区の幼稚園や保育園、学校から1カ所選んで寄付を続けています

11月5日 協定調印式
地域活性化センターと協定を締結

菊池市役所で、(一財)地域活性化センターとの「地方創生に向けた人材育成に関する連携協定」の調印式が行われました。地方創生を実現できる地域づくりの中核人材を育成することを目的に締結されたもので、九州では初事例です。



調印書を前に並び、椎川忍地域活性化センター理事長(中央左)と江頭実菊池市長(中央右)、関係職員の皆さん

11月4日 第31回田島一区ふるさと祭り
地域の伝統芸能を披露

田島菅原神社と田島一区運動公演で開催され、区民など約200人が参加。神楽の奉納や子ども神輿巡行、田島保育園児による神楽の舞などが披露されました。地元食材を使ったおでんの販売もあり、賑わいを見せていました。



元気な笑顔で子ども神楽を披露する田島保育園の園児

11月9日 公共建築の日
「建築の日」にボランティア活動

県建築協会に所属する(株)生田工務店、(株)緒方建設、三和建設(株)が「公共建築の日」にあわせ市内の公園のトイレを清掃しました。県建築協会では毎年この時期にボランティア活動を行っています。



今年は菊池公園、鴨川河畔公園、七城総合グラウンドのトイレの清掃と点検を実施しました

11月7日 菊池たばこ販売協同組合
七城地区を美化作業

菊池たばこ販売協同組合(村山政義組合長)が美化作業を実施しました。同組合が毎年行っているもので、今年は銚水保行理事(下橋田)ら計13人が参加。七城支所周辺や鴨川公園付近の道路に落ちているごみを拾いました。



組合の皆さんと榎田邦昭七城支所長。銚水理事は「環境美化のため、今後もこの作業を続けていきたい」と話しました

11月11日 龍門林業研究グループ50周年
若さを生かした林業の取り組みを

龍門ダム湖畔にて50周年記念植樹を実施。昭和44年に8人の会員により創設されたグループで、現在の会員数は21人。蒲島郁夫県知事や江頭実菊池市長も招き、植樹後には市やまびこ体育館で記念式典も行いました。



東 隆敏会長(西迫間)(右から3番目)は「森林を活用した新たな取り組みに挑戦していきたい」と意気込みを語りました

11月9日 旭志くらだけ友の会
親子ふれあいミニバレーボール大会

市立旭志体育館でミニバレーボール大会が開催されました。結果は次のとおりです。Aパート優勝:川上・川下A、Bパート優勝:川下・尾足、Cパート優勝:岩本B、Dパート優勝:伊坂A、総合優勝(エキシビジョン):岩本B



保護者と一緒にチームを組んでプレーしたり、先生チームと対戦したりするなど、それぞれ楽しくプレーしました

11月13日 菊之池小学校上棟式 新しい校舎をみんなで祝い

児童数の増加に伴い増築した校舎の上棟式の後、児童に伝統文化を体験させようと、しとぎ餅投げを実施しました。末永知恵美校長や工事関係者が屋根に上り、下で待ち構える6年生に向かって紅白餅やお菓子を投げました。



拾った餅やお菓子を手に笑顔の児童たち。他の学年には当日の給食に紅白餅を配り、新しい校舎を祝いました

11月15日 菊池さわやか大学・菊池女子高交流会 高校生との交流でいきいき笑顔

菊池さわやか大学の11月講座として毎年開催しており今年度で6回目。中央公民館工作室を会場に48人の受講生と44人の生徒が参加し、指先を使うことで脳の活性化も期待できる、折り紙を使った香り袋作りを一緒に体験しました。



受講生の野口豊さん(久米二)は「生徒の皆さんに教えてもらい楽しく作れた。香り袋は車の中に置きたい」と笑顔で話しました

11月16日 市茶業振興会 お茶の効果で風邪予防

市茶業振興会(渡邊明人会長)が風邪の予防や菊池茶のPRのため、市内の小中学校にお茶を贈呈しました。同会からの贈呈は今年で9回目。渡邊会長は「お茶でうがいして風邪の予防に役立てて欲しい」と話しました。



菊之池小学校の末永知恵美校長へお茶の葉を手渡す渡邊会長

11月11日 農業経営統計調査 市民7人に農林水産大臣から感謝状

10月18日の「統計の日」を記念して川口虎次さん(村田)、志水幸市郎さん(平)、安武俊右さん(伊萩)、梁池久芳さん(富)、吉田秀孝さん(平)、富田健治さん(荒牧)、石口敏夫(下赤星)さんに農林水産大臣から感謝状が贈られました。



上段左から川口さん、志水さんの妻 美和さん、安武さん、梁池さん、下段左から吉田さん、富田さん、石口さん

11月14日 市企業連絡協議会 菊池農業高校へ扇風機を寄贈

市企業連絡協議会(山下和貴会長)が、市内高校の発展を願い、菊池農業高校へ扇風機4台を寄贈しました。この取り組みは昨年度より実施。協議会は、高校との就職マッチングやボランティア活動にも積極的に取り組んでいます。



寄贈する山下会長と扇風機を受け取る古田陽一校長。扇風機は農業高校の自習室に設置されます

11月16日 社会を明るくする運動 城綜彌さんが県小学校校長会会長賞を受賞

第68回“社会を明るくする運動”作文コンテストで、城綜彌さん(菊池北小6年)が県小学校校長会会長賞を受賞しました。本コンテストは、次代を担う小中学生に本運動に対する理解を深めてもらうことを目的に実施されています。



「作文を通して地域とのつながり、人とのつながりの大切さを感じた。地域の行事に参加し、伝統を受け継いでいきたい」と語る城さん

11月18日 菊池ライド2018
秋の菊池路を駆け巡る

約150人のライダーが自慢の自転車で市内を駆け巡りました。菊池の自然を楽しんでもらおうと平成27年度から始まり今年で4回目。エイドステーション(給水所)では旭志牛やトマト、みかんなど菊池の特産品を振る舞いました。



参加者からは「今年も大満足の内容でした」と高評価。大勢のボランティアの皆さんにもご協力いただきました。ありがとうございました

11月17日 菊池地域農業協同組合
交通安全啓発グッズを寄贈

多発している交通事故を減らし、安全で住みやすい地域づくりに役立ててもらおうと実施。JA菊池30周年記念感謝祭の中で、三角修代表理事組合長(深川)から菊池地区交通安全協会へのぼり旗と啓発グッズが寄贈されました。



寄贈を受ける緒方宣治会長(内島)㊦。「交通事故防止のため活用させていただきます」と感謝を述べました

11月18日 総合防災訓練
地域防災力の向上を目指して

菊之池小学校グラウンドをメイン会場に菊之池地区で実施。周辺住民や各種関係機関などから約400人が参加しました。防災無線やきくち防災・行政ナビを活用した情報伝達訓練、避難訓練や消火・救急法の訓練などが行われました。



1_はしご車体験搭乗も実施。2_消防団と区長とで情報を共有。3_心臓マッサージや救命措置について熱心に学ぶ参加者たち

11月18日 竜門ダムウォーキング・ふるさとまつり
秋の竜門ダムを満喫しました

竜門ダムエントランス広場を中心に開催。ウォーキングでは345人の参加者が自然を満喫しました。ふるさとまつりではステージやダムのおなか探検などを開催。セリ市は今年も大盛況で、参加者から盛んに購入金額が叫ばれました。



1_家族で手をつないでゴール 2_セリ市の人気商品である生シイタケ。落札した参加者は満足そうな笑顔を見せていました

11月22日 水質・水生生物調査
旭志小の子どもたちが現地調査

旭志小学校の4年生40人が、旭志高柳地区を流れる二鹿来川で水質・水生生物の調査を行いました。児童は石をひっくり返し熱心に調査。6月に放流したホタルの幼虫(約1mm)が、約2cmまで成長していることを確認しました。



「前より大きくなっている。見つけられて良かった」と喜びながら調査する児童たち

11月19日 第41回熊本県畜産共進会
齊藤誠さんがグランドチャンピオン受賞

齊藤誠さん(桜山三)の育てた黒毛和牛の雌「ゆりひめ号」がグランドチャンピオンおよび農林水産大臣賞を受賞し、報告のため市役所を訪れました。和牛登録審査では県の歴代最高点となる88.9点が付けられています。



「この牛を県の基礎牛として優良な牛を作っていく、菊池の肉牛を全国にPRしていきたい」と熱く語る齊藤さん㊦